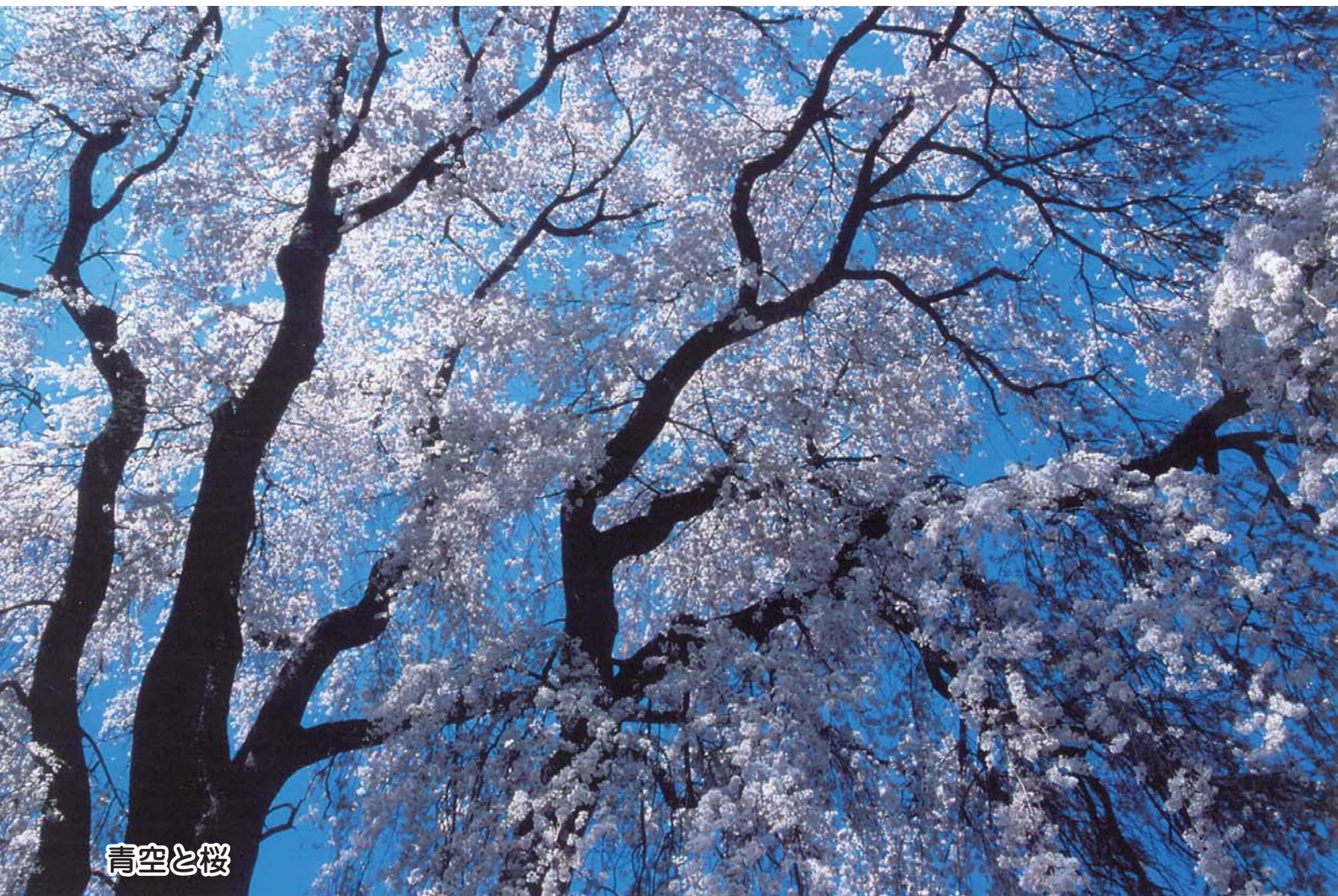


とよさと

TOYOSATO ASSEMBLY

議会だより



青空と桜

議会改革をめざし 新たな飛躍を

3月定例会

平成27年度当初予算 37億円に	 2p
条例改正	 4p
常任委員会の報告	 6p
議決の結果	11p
合同委員会視察研修	13p
7議員が一般質問	16p
豊郷短歌会	24p
表千家流茶道教室	



江州音頭発祥の地

37億5700万円 (前年度比7.0%増)

平成27年度一般会計予算 可決

○町長から提出された議案は30件(内訳は条例17件、当初予算6件、補正予算5件、その他2件)でした。

○3月定例会初日(2月26日)同意案件1件を原案どおり可決し、条例、当初予算、補正予算など議案29件を委員会に付託しました。

○一般質問は2月26日に7議員が行いました。

○最終日(3月17日)に本会議で委員会に付託していた議案29件と追加議案(条例改正)等の議案30件が採決され、一部議案を除き原案どおり可決しました。

○町民の幸せと活力、安全を願う町づくり!!

3月
定例会

2月25日
~
3月17日

各会計別当初予算状況

(単位:万円、%)

区 分	前年度予算額	本年度予算額	増減額	増減率
一 般 会 計	351,100	375,700	24,600	7.0
国民健康保険事業	80,569	100,713	20,144	25.0
簡易水道事業	31,072	31,820	748	2.4
下水道事業	34,579	33,106	△1,473	△4.3
介護保険事業	55,545	60,120	4,575	8.2
後期高齢者医療事業	5,816	5,706	△110	△1.9
合 計	558,681	607,165	48,484	8.7

予算規模

(単位:万円、%)

区 分	前年度予算額	本年度予算額	増減額	増減率
一 般 会 計	351,100	375,700	24,600	7.0
特 別 会 計	207,581	231,465	23,884	11.5
合 計	558,681	607,165	48,484	8.7

平成27年度の主な事業

交通安全施設整備事業

(1,592 万円)

カーブミラー、路面標示、デリネータ、ガードレール等の交通安全施設の整備



交通安全施設整備

町道整備事業

(5,164 万円)

町道改良工事ならびに道路舗装工事等の実施



道路整備

16 mmフィルム復元事業

(50 万円)

豊郷小学校旧校舎から発見された 16 mmフィルムの復元を行い、その上映会を行うための経費



旧豊郷小学校 DVD

武道館改修事業

(4,488 万円)

豊郷町立武道館の屋根等老朽化している部分を改修する



武道館

学童保育事業

(1,562 万円)

豊郷小学校、日栄小学校のランチルームで放課後および長期休暇期間における学童保育の実施



日栄小ランチルーム

改良住宅譲渡推進事業

(7,451 万円)

改良住宅の早期譲渡実現に向けての取組推進



改良住宅

条 例 改 正

介護保険条例の一部改正

介護保険条例の一部改正案で町は提案した6,000円(町提案)を否決し、議員提案の5,200円(修正案)を可決しました。

町の提案 (町提案) 6,000円を「否決」
議員提案 (修正案) 5,200円を「可決」

	第6期 町の提案 (町提案)
第1段階	3,000円
第2段階	4,500円
第3段階	4,500円
第4段階	5,400円
第5段階	6,000円
第6段階	7,200円
第7段階	7,800円
第8段階	9,000円
第9段階	10,200円



	第6期 議員提案 (修正案)
第1段階	2,600円
第2段階	3,900円
第3段階	3,900円
第4段階	4,680円
第5段階	5,200円
第6段階	6,240円
第7段階	6,760円
第8段階	7,800円
第9段階	8,840円

賛成討論 (修正案)

鈴木べんいち議員

町が提案した原案では、一番低い人で2,340円から3,000円と660円もの値上げになります。町内には、年金が月3万円前後の方が多くおられ、町の原案でいくと、年金の1割が介護保険料として天引きされることになり、果たして町民の理解が得られるでしょうか。介護保険制度の根本的な責任は国にあります。町民の負担を少しでも軽くする修正案に賛成とします。

反対討論 (町提案)

今村恵美子議員

この町提案は、現在の基準月額4,680円を6,000円へ、月額1,320円、年額15,840円の大幅値上げ案です。低年金者の多い豊郷町で、高齢者の生活と介護を守るのには町の責務です。そのため、法で認められている町の財政支援をして高すぎる介護保険料の値上げにストップをかけるべきであり、国のい

豊郷町議会議長 佐々木康雄 殿

2015 (平成27) 年 3 月 16 日

発議者 豊郷町議会議員

同
同
同

今村恵美子
西山 勝
河合 勇
加村 雄三

議第12号豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案に対する修正動議

上記の議案を、地方自治法第115条の3及び会議規則17条第2項の規定により別紙の修正案を添えて提出します。

地方教育行政の組織および運営に関する法律の一部改正に伴う条例改正

議第 8 号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案

議第 9 号 豊郷町保育の実施に関する条例を廃止する条例案

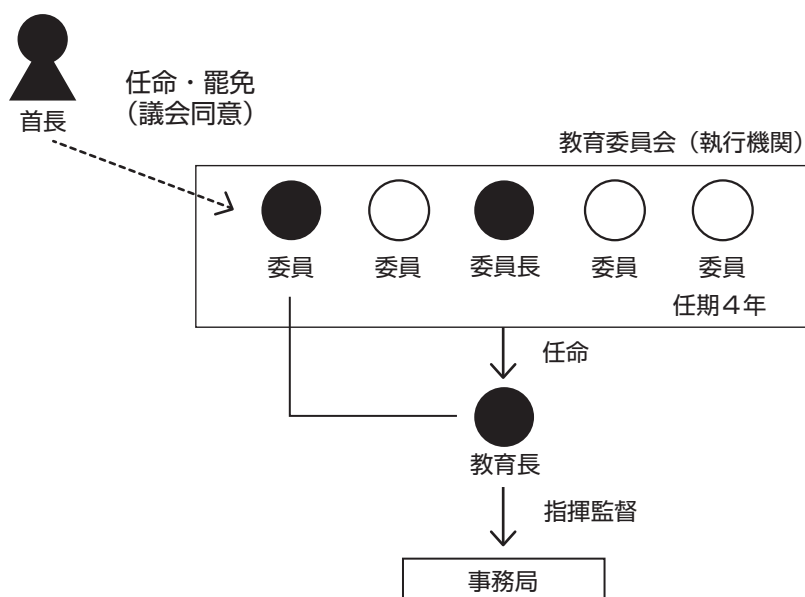
議第10号 豊郷町保育所設置条例の一部を改正する条例案

議第11号 豊郷町立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例案

地方教育行政の組織および運営に関する法律の一部改正 説明

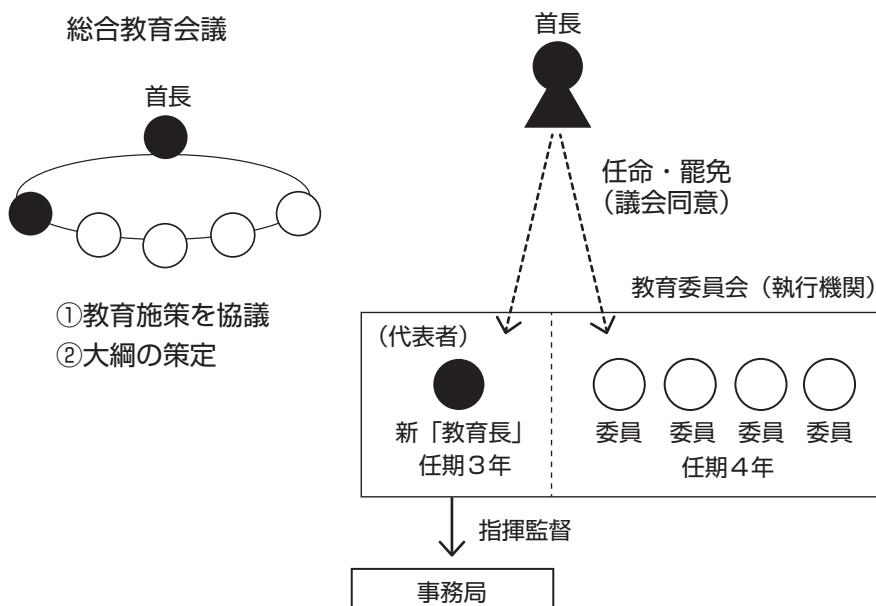
現行制度

- 〈現行制度の主なポイント〉
- 首長が議会同意を得て教育委員を任命する。教育委員会が教育委員長を互選し、委員長が教育委員会を代表する。
 - 教育委員の中から、教育委員会が教育長を任命し、教育長が事務局の事務を統括する。



改正案

- 〈改正案の主なポイント〉
- 教育長と委員長を一本化する。
 - 教育長は、首長が直接任命する。
 - 総合教育会議を設置して教育委員会と協議し、教育・学術・文化の振興に関する施策の大綱を策定する。



常任委員会の報告

総務産業建設常任委員会

3月2日

(条例審議)

議第2号「豊郷町監査委員に関する条例の一部を改正する条例案」

の審議では、質疑、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第3号「豊郷町行政手続条例の一部を改正する条例案」の審議

では、町の許認可にはどのようなものがあるのか、不利益処分の対象などの質疑がされました。

質疑終了後、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第4号「豊郷町職員

の給与に関する条例の一部を改正する条例案」の審議では、管理職の時間外手当はどのような時に対象となる

のかなどの質疑がされました。

質疑終了後、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第5号「豊郷町特別職の職員で常勤のもの

の給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案」の審議では、質疑、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第6号「豊郷町教育委員会教育長の給与

および勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例案」の審議では、教育委員会規則で定めるとなっているその他の勤務条件とは何かなどの質疑がされました。

質疑終了後、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第7号「豊郷町職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例案」の審議では、

質疑、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第18号「豊郷町営土地改良事業分担金徴

の審議では、歳入において、国庫補助金の減額は事前通知があるのか、町債21,000千円の減額理由は

収条例の一部を改正する条例案」の審議では、

質疑、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第19号「豊郷駅コ

ミュニティ施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて」の審議では、消費税が値上がりしていないとのことであるが、

事業内容はどうか、実績報告の中で特段かわったことはなどの質疑がありました。

質疑終了後、討論なく、全員賛成で可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

(補正予算審議)

議第22号「平成26年度豊郷町簡易水道事業特別会補正予算(第3号)」

(当初予算審議)
議第27号「平成27年度豊郷町簡易水道事業特別会計予算」の審議で、歳入では、加入者負担金の新規加入者何件か、推定で見込んで

は入札によるものかなどの質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第23号「平成26年度豊郷町下水道事業特別会補正予算(第4号)」の審議では、

歳入では、町債の減額の理由について、

歳出では、地震対策委託料の内容についてなどの質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果(可5―否0)

議第28号「平成27年度豊郷町下水道事業特別会計予算」の審議で、

歳入では、使用料の

議第16号「豊郷町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案」の審議では、

決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）

採決結果（可3―否1）

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）

採決結果（可3―否1）

議第17号「豊郷町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案」の審議では、事業所はどこか、対象人数について、要支援の受け入れは出来るのかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

（補正予算審議）

議第21号「平成26年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）」の審議では、

歳入で高額医療費交付金の増額の理由、医療費が伸びている理由、分析結果はどうか、受診しない理由、受診できない人が多い理由は、重度化しないための支援はあっても良いと思うが展望・検討はどうか、短期保険証と資格証明書の違いと対応について、一般会計繰入金金の減額の理由についてなどについて

歳出では、特定健診の減の理由は何か、保健事業の委託先、単年度契約かどうかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果（可4―否0）

議第24号「平成26年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）」の審議で、

歳入において、介護給付金繰入金金の繰入はどのように算定しているのか、どのサービスが伸びているのか、伸びているのはどのような理由か、基金繰入金金はいくらか、町債の貸付けは3/31の見込みを含めて貸付けを受けるのか、

歳出では、介護サービス等諸費で施設待機は何人ぐらいなのか、介護予防サービス件数は増えているのかなどの質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果（可3―否1）

（当初予算審議）

議第26号「平成27年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算」の審議で、

歳入では、資格証明書はどの程度を払えば出されるのか、上限下限はあるのかどうか、期間内だけ保険を使い約束事を守らない時の対応はどうか、国庫負担金で特定健康診診が減っているが何故か、国庫補助金の普通調整交付金はどこに入っているのか、増額される分で保険料が下げられることとなるがどうか、共同事業交付金はどれくらい緩和されるのか、保険財政共同安定化事業とは何かなど、

歳出では、運営協議会の任期、委員会の構成はどうか、医療費を下げることをどのようにしているのか、葬祭費はどのような根拠に基づき算定しているのか、老人保健拠出金は

いつまで継続するのか、介護納付金の対象人数、人間ドック・脳ドックの内訳はどうかなどについての質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）

採決結果（可3―否1）

議第29号「平成27年度豊郷町介護保険事業特別会計予算」の審議で、

歳入では地域事業繰入金の介護予防事業はどのように計画しているのか、事務費繰入金金の減額の理由についてなど

歳出では、新年度は職員が1名減になるのか、趣旨普及費の説明を、特例居宅介護サービス給付事業は行っていないいサービスのなか、地域密着型介護サービス給付事業の予定はどうなのか、住宅改修費の減額は何故

か、介護予防福祉用具購入費が伸びている理由を、地域支援事業の二次・一次事業の説明、包括的・継続的なマネジメント事業費の賃金はどのようなものかなどの質疑がされました。

質疑終了後、反対討論・賛成討論の申し出があり、採決の結果、賛成少数で、否決と決しました。

反対討論（今村）

賛成討論（西澤博）

採決結果（可1―否2）



文教民生常任委員会

る理由、防災行政無線のデジタル化は何時かなどについて質疑がされました。

住民生活課においては、歳入では衛生費手数料の個別の説明を、雑入の廃棄物などの売却料は業者委託が入ってくるのかなどについて、

歳出においては、環境衛生費の火葬場の設計委託、登記の状況、解体後の協議内容の説明、環境対策費の臨時職員の人数、作業はどうなるのか、清掃総務費の光熱水費の増額の理由、じんあい処理費の看板設置はどうなったのか、一般廃棄物処理委託の契約方法、

し尿処理費の汲み取り件数などについての質疑がされました。

保健福祉課においては、歳入で、民生費負担金の老人保護措置費入所は新規か、民生費使用料の生きがいデイサービス利用はどんな

効果・問題点・課題はどうか、民生費国庫補助金の地域生活支援事業の内容はどうか、県補助金の民生委員児童委員活動交付金は委員に交付しているのかなどについて、

歳出では、社会福祉総務費の要支援者生活援助調整事業の内容説明、災害時の要支援台帳の運用について、人件費の増減の協議について、老人福祉費の委託先について、児童福祉総務費の専門員とはどのような仕事か、対象者はどうか、児童福祉費の保育園措置費の算定率の説明などについて質疑がされました。

愛里保育園では、歳出で一般職と臨時職員との内訳の説明、保育園、幼稚園の事業は教育委員会が行うのか、人事はどうかなどの質疑がされました。

医療保険課においては、歳入の国庫負担金で保険基盤安定の算出

根拠、県補助金の小児慢性特定疾患の対象者・件数、雑入の成年後見人、地域包括支援センターのケアプランの実績はどうかなどについて、

歳出では、国民健康保険費の財政安定化支援分の説明、国保の近年の特徴、介護保険事業費の社会福祉法人サービス、地域なじみの安心、高額介護サービス貸付金の説明、生活困窮者の定義は何か、保健衛生費の健康づくり推進協議会の事業内容の説明、予防費の委託料の内訳、日本脳炎で2回目が不接種の方への対応はどうか、

保健衛生諸費の地域医療看護師対策事業はどのような効果が現われているのかなどの質疑がされました。

産業振興課においては、歳入ではいきがい協働センター使用料の見込み、新規事業は行わないのか、県補助金



いきがい協働センター

開催地はどこなのか、観光協会の人件費補助の内訳、軽音甲子園の開催について質疑がされました。

地域整備課においては、歳入では、国庫補助金の地籍調査は何時までに完了するのかなどについて、

歳出では、農地費の専門員設置の説明、土木総務費の耐震改修とは何か、木造住宅耐震改修補助金、安全安心住宅支援事業の内訳について、道路橋梁費で要望には通学路は入っているのかなどの質疑がありました。

教育委員会において、

歳入では、教育費使用料の予算の説明、県補助金の明日の教育のための支援事業費補助金の説明について、財産貸付収入の前年度と同額なのは何故かなどについて、

歳出では、事務局費で職員数は何人か、保

育関係が教育委員会に代わり事務は増えるが人的にはどうか、事務量は具体的にどうかのか、教育振興費で人材派遣委託料の内容の説明、施設整備費は何に對するものなのか、扶助費の個々の説明、豊郷小学校教育振興費の備品購入費の内訳、中学校費の学校整備費で工事請負費のトイレ改修の設計の内容について、進学状況について、幼稚園費の来年度の状況はどうか、図書館費の嘱託職員を正職の対応はないのか、スポーツ公園施設費の委託期間は何時までかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決することと決しました。

反対討論（今村）
採決結果（可／否）

滞納は今後どうしていくのか、滞納の状況はどうか、国庫補助金が昨年より4,000千円増加している理由、町債が昨年の3分の1になっている理由などについて

歳出では、マンホールの周りの舗装が陥没や水たまりができていくが、点検は行っているのか、などについての質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の

結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果(可5―否0)



総務産業建設常任委員会

文教民生常任委員会報告

3月4日

(条例審議)

議第8号「地方行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案」の審議では、質疑、討論ともになく、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

した。

採決結果(可3―否1)

議第9号「豊郷町保育の実施に関する条例を廃止する条例案」の審議では、質疑、討論ともになく、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

した。

採決結果(可3―否1)

議第10号「豊郷町保育所設置条例の一部を改正する条例案」の審議では、来年度の待機児童の状況について、入所の条件について、8時間と11時間との違いについて、保護者に具体的な内容を配布すべきなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論(今村)

採決結果(可3―否1)

議第11号「豊郷町立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例案」の審議では、条例の第4条から第6条までを削りとなっているが、新条例に含まれるかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の

結果、賛成多数で、可決と決しました。

採決結果(可3―否1)

議第12号「豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案」の審議では、第5期4,680円が第6期6,000円に上がる根拠の説明、基金の現状と周囲の状況について、借入金の返済方法、一括返済について、第6期の高齢化率の予想にはどうか、具体的な第5期の推計値の詳細な説明、第6期計画は過度な計画でないのか、利用料への助成、補助に対する一般会計からの繰入れは禁止されていないかどうか、住民への助成はできないのか、多段階を検討しなかったのかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、可否同数のため委員長採決で、否決と決しました。

採決結果(可3―否1)

議第13号「豊郷町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例案」の審議では、条例制定の意義はどうか、事務量の変化はどうか、介護予防の受け皿づくりを平成29年度までに整備できるのか、居宅の訪問介護も外されるが、フォローはどかがするのかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論(今村)

採決結果(可3―否1)

議第14号「豊郷町指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例案」の審議では、指定事業所はどこ

か、受入れ態勢は準備できているのか、利用形態が変わってくるが町としてどのような支援をしていくのか、平成29年度からの財政措置はどうなっているのかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論(今村)

採決結果(可3―否1)

議第15号「豊郷町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案」の審議では、質疑はなく、反対討論、賛成討論ともにあり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論(今村)

賛成討論(西澤博)

採決結果(可3―否1)

議第30号「平成27年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算」の審議では、歳入の保険料の特別徴収、普通徴収について、過年度分が減っているのは何故かなどの質疑がされました。

質疑終了後、反対討論・賛成討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）
賛成討論（西澤博）
採決結果（可3―否1）

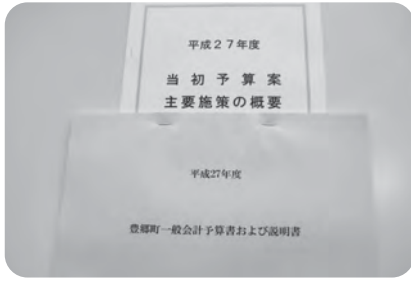
予算決算常任委員会報告

3月9・10日

（補正予算審議）

議第20号「平成26年度豊郷町一般会計補正予算（第5号）」の審議では、

人権政策課の質疑では、町有地売却、建物



H27年度一般会計予算書等

売却の当初の算定はどうだったのか、隣保館費の減額理由、社会教育指導員の報酬の減の理由は何故かなど

住民生活課において

は、住民基本台帳費で戸籍総合システムリース料の減額は何故か、清掃総務費の臨時職員の補充はどうか、じんあい処理費減額の意味などについての質疑がされました。

保健福祉課においては、歳入では、県補助金の家庭支援推進保育

事業の件数、改善はどうかなどについて、歳出では、社会福祉保護費で講師の事業内容はどうか、障害福祉費で障害者生活支援事業の実績などの質疑がありました。

医療保険課では、歳出では国民健康保険費のその他の経費の原資について、保健衛生諸費で地域医療看護師確保対策事業の増額理由などの質疑がありました。

産業振興課においては、歳入では、農地費分担金で地元分担金の負担割合、目的、場所、概要、対象面積の説明、県補助金の経営開始型青年就農給付金事業の説明、商工費のつと祭り事業費の減額理由についてなどの質疑がありました。

地域整備課においては、歳入で土木使用料の理由、国庫補助金の社会資本整備総合交付金の説明など、歳出では、簡易水道整備費の法適水準備経費とは何か、農地費の土地改良事業関係団体に支出する理由、道路維持費で未登記分の件数、状況についてなどの質疑がありました。

教育委員会においては、歳出で、豊郷小学校管理費の備品の説明、日栄小学校管理費の賄い材料費の減の理由などの質疑がありました。

質疑終了後、討論はなく、採決の結果、全員賛成で可決することと決しました。

（当初予算審議）
議第25号「平成27年度豊郷町一般会計予算」の審議では、人権政策課では歳入において、隣保館デイサービスの算定根拠、土木費使用料の徴収の状況はどうか、県補助金の住宅新築資金等貸付助成事業の今後の状況について、不動産売却収入の建物分の説明、元利収入の過年度分の債権の現在の状況、雑入の多文化交流サロンの内容などについて、歳出では、人権対策費の専門員の設置の内容の説明、主要施策の概要に掲載されていない理由、隣保館費の職業安定協力員の実績と成果についてなどの質疑がありました。

議 決 の 結 果

平成27年3月定例会		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤き	西村	佐々木	—	河合	今村	北川	堀	結果
議第1号	豊郷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	同意
議第2号	豊郷町監査委員に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第3号	豊郷町行政手続条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第4号	豊郷町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第5号	豊郷町特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第6号	豊郷町教育委員会教育長の給与および勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第7号	豊郷町職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第8号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	○	○	○	☒	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第9号	豊郷町保育の実施に関する条例を廃止する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第10号	豊郷町保育所設置条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	☒	○	○	可決
議第11号	豊郷町立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	☒	○	○	可決
議第12号	豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案(修正案)	○	○	×	◎	×	○		—	○	○	×	○	修正案可決
議第12号	豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案(修正案を除く原案について)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第13号	豊郷町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例案	○	○	○	☒	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第14号	豊郷町指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第15号	豊郷町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第16号	豊郷町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第17号	豊郷町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第18号	豊郷町営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第19号	豊郷駅コミュニティ施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は裁決に加わらないため空白)

議第16号「豊郷町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案」の審議では、

質疑なく、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）
採決結果（可3―否1）

議第17号「豊郷町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案」の審議では、事業所はどこか、対象人数について、要支援の受け入れは出来るのかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採

決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）
採決結果（可3―否1）

（補正予算審議）

議第21号「平成26年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）」の審議では、

歳入で高額医療費交付金の増額の理由、医療費が伸びている理由、分析結果はどう

か、受診しない理由、受診できない人が多い理由は、重度化しないための支援はあっても良いと思うが展望・検討はどうか、短期保険証と資格証明書の違いと対応について、一般会計繰入金金の減額の理由についてなどについて

歳出では、特定健診の減の理由は何か、保健事業の委託先、単年度契約かどうかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果（可4―否0）

議第24号「平成26年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）」の審議で、

歳入において、介護給付金繰入金金の繰入はどのように算定しているのか、どのサービスが伸びているのか、伸びているのはどのような理由か、基金繰入金はいくらか、町債の貸付けは3/31の見込みを含めて貸付けを受けるのか、

歳出では、介護サービス等諸費で施設待機は何人ぐらいなのか、介護予防サービス件数は増えているのかなどの質疑がされました。

質疑終了後、討論の申し出はなく、採決の結果、全員賛成で、可決と決しました。

採決結果（可3―否1）

（当初予算審議）

議第26号「平成27年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算」の審議で、

歳入では、資格証明書はどの程度を払えば出されるのか、上限下限はあるのかどうか、期間内だけ保険を使い

約束事を守らない時の対応はどうか、国庫負担金で特定健康診診が減っているが何故か、国庫補助金の普通調整交付金はどこに入っているのか、増額される

分で保険料が下げられることとなるがどうか、共同事業交付金はどれくらい緩和されるのか、保険財政共同安定化事業とは何かなど、

歳出では、運営協議会の任期、委員会の構成はどうか、医療費を下げることをどのようにしているのか、葬祭費はどのような根拠に基づき算定しているのか、老人保健拠出金は

いつまで継続するのか、介護納付金の対象人数、人間ドック・脳ドックの内訳はどうかなどについての質疑がされました。

質疑終了後、反対討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）
採決結果（可3―否1）

議第29号「平成27年度豊郷町介護保険事業特別会計予算」の審議で、

歳入では地域事業繰入金の介護予防事業はどのように計画しているのか、事務費繰入金金の減額の理由についてなど

歳出では、新年度は職員が1名減になるのか、趣旨普及費の説明を、特例居宅介護サービス給付事業は行っていないサービスなのか、地域密着型介護

サービス給付事業の予定はどうなのか、住宅改修費の減額は何故

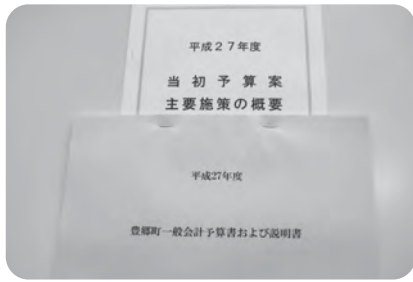


文教民生常任委員会

か、介護予防福祉用具購入費が伸びている理由を、地域支援事業の二次・一次事業の説明、包括的・継続的マネジメント事業費の賃金はどのようなものかなどの質疑がされました。

質疑終了後、反対討論・賛成討論の申し出があり、採決の結果、賛成少数で、否決と決しました。

反対討論（今村）
賛成討論（西澤博）
採決結果（可1―否2）



H27年度一般会計予算書等

予算決算常任委員会報告

3月9・10日

議第30号「平成27年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算」の審議では、

歳入の保険料の特別徴収、普通徴収について、過年度分が減っているのは何故かなどの質疑がされました。

質疑終了後、反対討論・賛成討論の申し出があり、採決の結果、賛成多数で、可決と決しました。

反対討論（今村）
賛成討論（西澤博）
採決結果（可3―否1）

（補正予算審議）
議第20号「平成26年度豊郷町一般会計補正予算（第5号）」の審議では、

人権政策課の質疑では、町有地売却、建物

売却の当初の算定はどうかだったのか、隣保館費の減額理由、社会教育指導員の報酬の減の理由は何故かなど

住民生活課において、住民基本台帳費で

戸籍総合システムリース料の減額は何か、清掃総務費の臨時職員の補充はどうか、じんあい処理費減額の意味などについての質疑がされました。

保健福祉課において、歳入では、県補助金の家庭支援推進保育

事業の件数、改善はどうかなどについて、歳出では、社会福祉保護費で講師の事業内容はどうか、障害福祉費で障害者生活支援事業の実績などの質疑がありました。

医療保険課では、歳出では国民健康保険費のその他の経費の原資について、保健衛生諸費で地域医療看護師確保対策事業の増額理由などの質疑がありました。

産業振興課において、歳入では、農地費分担金で地元分担金の負担割合、目的、場所、概要、対象面積の説明、県補助金の経営開始型青年就農給付金事業の説明、商工費の増額理由についてなどの質疑がありました。

歳出では、簡易水道整備費の法適化準備経費とは何か、農地費の土地改良事業関係団体に支出する理由、道路維持費で未登記分の件数、状況についてなどの質疑がありました。

教育委員会において、歳出で、豊郷小学校管理費の備品の説明、日栄小学校管理費の賄い材料費の減の理由などの質疑がありました。

質疑終了後、討論はなく、採決の結果、全員賛成で可決することと決しました。

採決結果（可9―否0）
（当初予算審議）
議第25号「平成27年度豊郷町一般会計予算」の審議では、

人権政策課では歳入において、隣保館デイサービスの算定根拠、土木費使用料の徴収の状況はどうか、県補助金の住宅新築資金等貸付助成事業の今後の状

況について、不動産売却収入の建物分の説明、元利収入の過年度分の債権の現在の状況、雑入の多文化交流サロンの内容などについて、

歳出では、人権対策費の専門員の設置の内容の説明、主要施策の概要に掲載されていない理由、隣保館費の職業安定協力員の実績と成果についてなどの質疑がありました。

税務課では、歳入においては、個人・法人町民税の増額理由、固定資産税では固定資産の評価が低くなったのか、軽減の理由、不能欠損処分を実施しているのかなどについて、

歳出では、賦課徴収費の徴収嘱託員の内容の説明、固定資産評価業務委託料、時点修正委託料の事業説明などについて質疑されました。

総務企画課では、歳入においては、株式等譲渡所得割交付金の算

出方法、総務費使用料で敷地、講堂、ギャラリー使用料の説明、県補助金の自治振興交付金の使途は何か、町営住宅整備事業繰入金の見込みについて、町債の紫雲苑大規模改修分の借入方法について、

歳出では、一般管理費の委託料が前年度と比較して減額になっている理由、行政懇談会の持ち方について、財産管理費の湖東の森林づくり自治体負担金の理由、ドリームバスを委託にした場合の比較について、企画費の自治区画再編整備基金を今後、検討見直しするかどうか、電気自動車の契約、利用方法について、先人を遺徳を偲ぶ事業が概要にない理由、電子計算機管理費のシステム開発委託料の説明、ホームページの契約先はどこか、常備消防費の減額理由は、災害対策費が増額になってい

る理由、防災行政無線のデジタル化は何時かなどについて質疑がされました。

住民生活課においては、歳入では衛生費手数料の個別の説明を、雑入の廃棄物などの売却料は業者委託が入ってくるのかなどについて、

歳出においては、環境衛生費の火葬場の設計委託、登記の状況、解体後の協議内容の説明、環境対策費の臨時職員の人数、作業はどうなるのか、清掃総務費の光熱水費の増額の理由、じんあい処理費の看板設置はどうなったのか、一般廃棄物処理委託の契約方法、

し尿処理費の汲み取り件数などについての質疑がされました。

保健福祉課においては、歳入で、民生費負担金の老人保護措置費入所は新規か、民生費使用料の生きがいデイサービス利用はどんな

効果・問題点・課題はどうか、民生費国庫補助金の地域生活支援事業の内容はどうか、県補助金の民生委員児童委員活動交付金は委員に交付しているのかなどについて、

歳出では、社会福祉総務費の要支援者生活援助調整事業の内容説明、災害時の要支援台帳の運用について、人件費の増減の協議について、老人福祉費の委託先について、児童福祉総務費の専門員とはどのような仕事か、対象者はどうか、児童福祉費の保育園措置費の算定率の説明などについて質疑がされました。

愛里保育園では、歳出で一般職と臨時職員との内訳の説明、保育園、幼稚園の事業は教育委員会が行うのか、人事はどうかなどの質疑がされました。

医療保険課においては、歳入の国庫負担金で保険基盤安定の算出

根拠、県補助金の小児慢性特定疾患の対象者・件数、雑入の成年後見人、地域包括支援センターのケアプランの実績はどうかなどについて、

歳出では、国民健康保険費の財政安定化支援分の説明、国保の近年の特徴、介護保険事業費の社会福祉法人サービス、地域なじみの安心、高額介護サービス貸付金の説明、生活困窮者の定義は何か、保健衛生費の健康づくり推進協議会の事業内容の説明、予防費の委託料の内訳、日本脳炎で2回目が不接種の方への対応はどうか、

保健衛生諸費の地域医療看護師対策事業はどのような効果が現われているのかなどの質疑がされました。

産業振興課においては、歳入ではいきがい協働センター使用料の見込み、新規事業は行わないのか、県補助金



いきがい協働センター

開催地はどこなのか、観光協会の人件費補助の内訳、軽音甲子園の開催について質疑がされました。

地域整備課においては、歳入では、国庫補助金の地籍調査は何時までに完了するのかなどについて、

歳出では、農地費の専門員設置の説明、土木総務費の耐震改修とは何か、木造住宅耐震改修補助金、安全安心住宅支援事業の内訳について、道路橋梁費で要望には通学路は入っているのかなどの質疑がありました。

教育委員会において、

歳入では、教育費使用料の予算の説明、県補助金の明日の教育のための支援事業費補助金の説明について、財産貸付収入の前年度と同額なのは何故かなどについて、

歳出では、事務局費で職員数は何人か、保

育関係が教育委員会に代わり事務は増えるが人的にはどうか、事務量は具体的にどうなのか、教育振興費で人材派遣委託料の内容の説明、施設整備費は何に對するものなのか、扶助費の個々の説明、豊郷小学校教育振興費の備品購入費の内訳、中学校費の学校整備費で工事請負費のトイレ改修の設計の内容について、進学状況について、幼稚園費の来年度の状況はどうか、図書館費の嘱託職員を正職の対応はないのか、スポーツ公園施設費の委託期間は何時までかなどについて質疑がされました。

質疑終了後、反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決することと決しました。

反対討論（今村）
採決結果（可／否）

議 決 の 結 果

平成27年3月定例会		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤き	西村	佐々木	—	河合	今村	北川	堀	結果
議第1号	豊郷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	同意
議第2号	豊郷町監査委員に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第3号	豊郷町行政手続条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第4号	豊郷町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第5号	豊郷町特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第6号	豊郷町教育委員会教育長の給与および勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第7号	豊郷町職員の高齢者部分休業に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第8号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	○	○	○	☒	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第9号	豊郷町保育の実施に関する条例を廃止する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第10号	豊郷町保育所設置条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	☒	○	○	可決
議第11号	豊郷町立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	☒	○	○	可決
議第12号	豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案(修正案)	○	○	×	◎	×	○		—	○	○	×	○	修正案可決
議第12号	豊郷町介護保険条例の一部を改正する条例案(修正案を除く原案について)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第13号	豊郷町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例案	○	○	○	☒	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第14号	豊郷町指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第15号	豊郷町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第16号	豊郷町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第17号	豊郷町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○		—	○	×	○	○	可決
議第18号	豊郷町営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第19号	豊郷駅コミュニティ施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は裁決に加わらないため空白)

平成27年3月定例会		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤き	西村	佐々木	—	河合	今村	北川	堀	結果
議第20号	平成26年度豊郷町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第21号	平成26年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第22号	平成26年度豊郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第23号	平成26年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第24号	平成26年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第25号	平成27年度豊郷町一般会計予算(修正案)	×	×	×	◎	×	×		—	棄権	○	×	×	否決
議第25号	平成27年度豊郷町一般会計予算(原案)	○	○	○	×	○	○		—	棄権	☒	○	○	可決
議第26号	平成27年度豊郷町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	☒	○	○		—	棄権	×	○	○	可決
議第27号	平成27年度豊郷町簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第28号	平成27年度豊郷町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
議第29号	平成27年度豊郷町介護保険事業特別会計予算	○	○	◎	×	○	○		—	×	☒	○	○	可決
議第30号	平成27年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	◎	×	○	○		—	○	☒	○	○	可決
議第31号	豊郷町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決
発委第1号	豊郷町議会委員会条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○		—	○	○	○	○	可決

平成27年3月臨時会		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤き	西村	佐々木	—	河合	今村	北川	堀	結果
議第32号	平成26年度豊郷町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○		—	欠	○	○	○	可決

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は裁決に加わらないため空白)

委員会の出欠状況

日付	会 議	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		前田	西山	西澤博	鈴木	西澤き	西村	佐々木	—	河合	今村	北川	堀
2月19日	議会議員全員協議会	出	出	出	出	出	出	出	—	出	出	出	出
2月25日	第1回定例会(開会)	出	出	出	出	出	出	出	—	出	出	出	出
2月26日	第1回定例会	出	出	出	出	出	出	出	—	出	出	出	出
3月2日	総務産業建設常任委員会	出	出	—	出	出	出	—	—	—	—	—	出
3月4日	文教民生常任委員会	—	—	出	—	—	—	出	—	出	出	出	—
3月9日	予算決算常任委員会(1日目)	出	出	出	出	出	出	出	—	出	出	出	欠
3月10日	予算決算常任委員会(2日目)	出	出	出	出	出	出	欠	—	出	出	出	出
3月17日	第1回定例会(再開)	出	出	出	出	出	出	出	—	出	出	出	出
3月26日	第1回臨時議会	出	出	出	出	出	出	出	—	欠	出	出	出

注1 「出」は出席、「欠」は欠席です。

注2 委員会は、所属する委員のみあらわしており、「—」は出席の必要はありません。

合同委員会視察研修

去る2月9日・10日の両日、議会運営委員会・2常任委員会の合同視察研修として、徳島県板野郡板野町・勝浦郡勝浦町の両町において視察を行いました。

総務産業建設常任委員会視察研修報告

2月9日に徳島県板野郡板野町の「ふれあい市アグリ板野」にて研修を行いました。

「ふれあい市アグリ板野」は、敷地面積…700坪、建物面積…100坪で鉄骨平屋建です。

平成26年度会員数107名 平成18年に年間売り上げ2億500万円を達成して以降年間2億円の売り上げを下回ることなく、年間来場者数…13万人程度です。

「存在価値」「新鮮で安全な農産物を消費者の皆様へ」をモットーに、会員が自信を持って栽培した朝採り野菜を中心に販売している。

夏は、果実・桃・梨・ブドウなどを販売、町内で作付されており、仕入を最小限に抑えられることで、この地域の特徴を活かした農業の活性化が図れている。

米の販売においては30kg入りの玄米を精米機で白米にされて、年間5,000～6,000袋販売されている。

第1次産業の育成が重要であることを再認識し、豊郷町も第1次産業の従事者ならびに地元野菜等の育成強化に努める必要があります。

2月10日は、徳島県勝浦町坂本にある宿泊型体験施設「ふれあいの里さかもと」を訪れ研修をおこないました。

勝浦町は、人口約5,500人、面積…70km²で、「みかんの里」として知られているが、御多分に漏れず過疎化と少子・高齢化が進みつつあります。

平成11年3月に隣接校との統合により廃校となった旧・坂本小学校の校舎を町が改造整備し、その運営を平成13年7月に発足した地元住民等による「坂

本グリーンツーリズム運営委員会」が独立採算を基本に担っています。

12年前の平成14年3月、町の最も山あいの集落である坂本地区において、廃校を活用し都市と農村との交流等を行うグリーンツーリズム事業、農村体験宿泊施設「ふれあいの里さかもと」がスタートされました。

事業の目的は、人の温かさや地域の風土、文化などを味わってもらい、地域ぐるみで展開することにより「地域の元気」を創造し、町内他地域へも「元気」を波及させることです。

多彩な農村体験のメニューを提供し、地産地消の田舎料理を楽しむことができます。

受け入れに当たっては、「おもてなしの心」で「人と人とのふれあい」を大切にしつつ、地元住民などがインストラクターとなり、産業や自然、文化など当地ならではの資源を活かし、交流文化の増加に努められています。

当初の利用者の予測では、年間1,800人を見込んでいましたが、平成22年度の利用実績は、宿泊・体験・飲食等で11,601人、その内、県外 2,897人、県内 2,883人、町内5,821人の方が利用されています。

経営は、「運営は地元が独立採算」との町の方針もあり独自に運営されています。

豊郷町も豊郷小学校旧校舎群を活かした利活用の方法を考え、地域の活性化を図っていかねばならないとの思いを強くしました。



ふれあいの里 さかもと

文教民生常任委員会視察研修報告

2月9日（月） 徳島県板野郡板野町視察

・健康づくり推進の取り組みについて

あさんフェスティバル事業として、企業等と連携して平成21年度から毎年「あさんウォーキングフェスタ in いたの」が行われています。第1回では約900人であった参加者も、屋台の出店やタレントを招くなどの工夫によって現在ではウォーキング参加者が3,000人に増え、四国最大級のウォーキングイベントになっています。

・スポーツ振興の取り組みについて

Jリーグチーム応援事業として、誘致したサッカーチーム「徳島ヴォルネス」の応援が町ぐるみで行われています。

行政や住民、地元企業、誘致した企業が上手く連携し、協力して取り組みを進めていることが良い結果につながっているのではないかと感じました。

2月10日（火） 徳島県勝浦郡勝浦町視察

・勝浦郡地域特別支援連携システムについて

情報を保護者と各関係機関が共有して引き継いでいくことによって、支援を必要とする子ども達への一貫した支援とよりよい発達を目指すもので、継続した支援に必要な情報を保護者がファイルに記入していくシステムとなっています。

3年ほど前から始まった事業のため、結果の検証については今後の課題となりますが、保護者・本人がファイルに記入・保管をすることで、一貫した支援が可能になるのではないかと思います。



板野町役場

議会運営委員会視察研修報告

徳島県勝浦町視察研修を実施する前に事前研修（2月6日）を行いました。

通年議会とは、議会の会期を1年とし、その間は議会の判断で必要に応じて会議を開ける制度（会議が常時、活動可能な状態になる）

研修を通じ

- ・通年の会期制に大改革（平成24年9月の自治法改正）が行われた。
- ・通年の会期制により年間の会議日を条例で決めておくので、行事などの予定がたてやすくなった。
- ・議案が提出できる機会が増える為、補正予算や契約・人事案件などの議決はこれまでのように3か月おきの会期まで待たなくて迅速にできるようになった。
- ・専決事項が少なくなった。
- ・町民の声に対する質問を導入
- ・日常活動で町民からの課題を各月の会議日で質問できるコーナーを設けた。
- ・デメリットはなく、メリットがほとんどである。

豊郷町議会におきましては、議会の活性化を図るうえでも検討を重ねて行きたいと考えております。

①通年議会制度について

- ・通年議会を実現するには、次の二つの方法がある。
 - ・従来の「定例会」の運用に工夫を加え実現する方法
 - ・新たな「通年の会期」を採用する方法
 - ・通年議会のメリット・デメリットについて
 - ・通年議会の意義と効果について
- 以上の研修をうける。



勝浦町役場

一部事務組合議会報告

《湖東広域衛生管理組合議会》

平成27年第1回定例会
平成27年2月17日開催

付議事件

- ・湖東広域衛生管理組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）
- ・平成27年度湖東衛生管理組合一般会計予算について（原案可決）

特記事項

議案第2号に関する鈴木議員の質疑で、昨年度、産廃処理の資格を持っていない業者に処理を委託していた事が判明。伊藤定勉管理者より「現在、損害賠償を検討している。」との報告があった。鈴木議員は議案に対する賛成討論の中で「検討結果を報告する事。配送法との関係もあり、場合によっては臨時議会を招集すること。」を求めた。



豊楠苑 改修工事中

《彦根愛知犬上広域行政組合議会》

平成26年12月 臨時会
平成26年12月22日開催

付議事件

- ・平成26年度彦根愛知犬上広域行政組合一般会計補正予算（第2号）（原案可決）
- ・彦根愛知犬上広域行政組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）

平成27年2月 定例会

平成27年2月27日開催

付議事件

- ・彦根愛知犬上広域行政組合議会副議長の選挙について（原案可決）
- ・平成26年度彦根愛知犬上広域行政組合一般会計補正予算（第3号）（原案可決）
- ・平成27年度彦根愛知犬上広域行政組合一般会計予算（原案可決）



紫雲苑 新築工事中

《大滝山林組合定例議会》

平成27年2月 定例会
平成27年2月26日開催

付議事件

- ・大滝山林組合監査委員の選任につき同意を求めることについて（同意）
- ・大滝山林組合公平委員の選任につき同意を求めることについて（同意）
- ・平成26年度大滝山林組合一般会計補正予算（第3号）（原案可決）
- ・平成26年度大滝山林組合林産物栽培特別会計補正予算（第3号）（原案可決）
- ・平成27年度大滝山林組合一般会計予算（原案可決）
- ・平成27年度大滝山林組合林産物栽培特別会計予算（原案可決）
- ・平成27年度大滝山林組合高取山森林組合空間利活用特別会計（原案可決）

《彦根市犬上郡営林組合議会》

平成27年2月 定例会
平成27年2月27日開催

付議事件

- ・平成27年度彦根市犬上郡営林組合一般会計予算（原案可決）



ズバリ！ 町政を問う

3 月定例会一般質問

●西山 勝 議員

一般行政方針を行うべき 17p
法に基づく公表を

●西澤 博一 議員

町道路等工事受益負担規定を問う 18p
地方創生の取り組みは！

●北川 かずとし 議員

高齢社会に備えた町施策の検討は 19p
豊郷町の今後の施策は

●西澤 きよただ 議員

全世帯に地域振興券を 20p
「豊郷町史」の発行を

●西村 雄三 議員

平成27年度予算編成に当たり当町の対応は 21p
地域活性化に財政配分の重点化を是非

●今村 恵美子 議員

子どもや若者支援施策の充実を 22p
国保税の滞納処分の適正化と税の引き下げを

●鈴木 べんいち 議員

役場庁舎の改修と進め方の提案 23p



西山 勝 議員

一般行政方針を 行うべき

冒頭に説明した

質問

3月議会に新年度予算案が上程され、これから審議をされますが、それに伴い町長より新年度における一般行政方針の表明を他の議会では毎年されています。3月議会は新年度の町政執行についての方針を議会や住民に向けて表明する場であります。なぜ町長は一般行政の方針を表明されないのか答弁を。

町長

新年度の行政方針として具現化したものが当初予算であり、議会開会の冒頭の挨拶におきまして予算概要とともに説明をさせていただきます。町民

の皆さんにおきましては、毎年5月発行の広報にて、予算の概要等につきまして掲載させていただいております。

一般行政方針とは

町長が、町政運営に対する基本的な考え方や新年度予算案および主要な施策について述べるもので、毎年の3月議会において次年度におけるその方針を示すものとして提出します。

法に基づく公表を

重点事項をまとめて点検評価を行う

質問

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条、教育行政事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等には、「教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならぬ」と義務づけられています。本町では法律に基づいてなぜ公表していなかったのか必要はなかったのか、答弁を。

教育長

今まで教育委員会では公表



豊日中学校

してきませんでした。昨年度は教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について、学校教育に関するところのみを作成しました。今年は、教育に関し、学識を有する者の知見の活用とありますので、各小学校、幼稚園、中学校長、園長を含め、7名によって教育方針をもとに重点事項をまとめて点検評価を行っていきます。

その他の質問事項

・豊郷町建築工事審査会における評価の方法
・教育方針の公表について

ズバリ！

町政を問う



西澤 博一 議員

ズバリ！

町政を問う

町道路等工事受益負担規定を問う

時期を見計らいながら改正を考えたい

質問

この規定は、平成12年に改正され、15年間の経過措置期間が経過している。各字において財政、道路、人口状況が大きく変化をしている。そこで、規定の第3条(2)の別表4(地元負担割合)について、現状を鑑みて改正する必要があるのではないかと答弁を求める。

地域整備課長

検討の時期に入っ

てきていると思う。時代に合った見直しをする必要がある。時期を見計らいながら改正を考えたい。

再質問

里道で町

道の役目をしていて、道の役割の減免は必要ではないか。また、実際数値はどうか。

別表(第3条関係)

対象事項	経費	地元負担割合	摘要
(1) 道路橋梁新設改良事業(町道)	物件移転および補償測量・設計委託料用地代・工事費	0%	
(2) 道路舗装新設再舗装(町道)		0%	
(3) 普通河川改修工事	(1)に同じ	10%	
(4) 里道橋梁新設改良工事および舗装新設再舗装	(1)に同じ	35%	
(5) 災害復旧および事業(国県補助対象)	総額		
(6) 災害復旧事業(軽微なもの)		資材料等を除く費用	資材料現物支給

地域整備課長

里道と云われる部分、通学道路等については、減免の対象としての考えを持っている。公共性が強いという所については、検討の課題として考えていきたいと思います。年度も含め財政担当課と打ち合わせしながら考えていきたいと思う。

地方創生の取り組みは！

創生推進会議の設置と

基本的テーマ推進！

質問

地方創生の取り組みについて、今後5年間、総合戦略を策定することを規定し、都道府県や市町村が総合戦略の政策目標、施策を策定する努力義務を明記しました。①総合戦略の設置について、②地方創生の取り組みについての基本的考え方の答弁を求める。

再質問

検討委員会はどのような形で公募されるのか。また、基本的なテーマは。

町長

住民、関係機関を入れた中で総合評価したい。また、骨子ができた段階(公募)で考えたい。基本的テーマ

①雇用の問題、創生、②人の流れ、都市から地方へ、③子育て、若い世代の夢、④地域の活性、その中で十分練っていきたいと思う。

町長

「豊郷町まち、ひと、しごと創生会議」の設置を考えている。長期ビジョンの策定が必要になり平成27年末を目標に創生法第16条に定められた総合戦略の策定に努める。

その他の質問事項

・来客専用の駐車場の確保
・地域資源の利活用は
・「二分の一成人式」の実施を



北川 かずとし 議員

高齢社会に備えた町施策の検討は

高齢者施策の取り組みを進める

質問

昨年、日本創生
会議が2040

年は896自治体が消滅の可能性とのレポートが発表されたが、我が国は世界に例を見ない速さで高齢化が進んでおり、超高齢社会の到来を見据えた対応が求められる。豊郷町においても高齢社会に備えた福祉施策をはじめとして、さまざまな施策の検討が必要と考えられるが、町長の考えを。

町長

高齢化の波は
否定できず、

平成32年度には26・6%になると推計されています。いくつかの事業については既に実施内容を変更して取り組みを進めています。すまいるたうん

ばすの運行事業では、1方向による町内循環運行と、主に生きたいデイ利用者や自主送迎に切りかえ、バス利活用の重点を交通手段を持たない方々の買い物と医療機関への移動支援に置いた運行内容に改定し、実証実験を進めている。

平成27年度からは、高齢者独居あるいは老々世帯への配食サービスに向けた取り組みを、高齢者等の権利を守る取り組みとして1市4町で湖東地域権利擁護サポートセンター設置に取り組んでいます。



各福祉計画等

豊郷町の今後の施策は

笑顔と元気で未来に輝く町に

町長

福祉、医療関係施策では、

高校卒業世帯までの医療費無料化制度、教育振興では、小学1年生からの外国語活動推進事業、産業観光振興では、環境こだわり農産物支援事業、生活関連施設の安全・安心対策では、地域防災施設整備助成事業、改良住宅譲渡推進事業、公営住宅社会資本総合推進事業への取り組みをはじめ、平成27年度から開始する中学校給食、社会保障、税番号制度、子ども子育て新制度や人口減少問題にかかわる「まち・ひと・しごと総合戦略」に対応した施策に取り組んでいます。

安心・安全な生活のもと、笑顔と元気で未来に輝く豊郷町の実現を目指した施策に取り組んでいます。

質問

何を目的に、豊郷町をどのよう

に道づけをしていくのか、また、施策はどういうふうになっているのか、町長、答弁を。

ズバリ！

町政を問う



西澤 きよただ 議員

ズバリ！

町政を問う

全世帯に地域振興券を

「とよさとお買い物券」の形式で発行

質問

これまで地域振興券、地域通貨で質問しましたが、「商工会が望まれるなら実施してもよい」とのことであった。今回、地方創生における地域振興券の実施はすべての者が享受できる制度で、なおかつ波及効果の高い制度を構築する必要があります。以前、国の施策で行われた制度と同様の方法で全世帯に配布する方法で実施してはどうか。国の交付金で対応することが可能だと考えます。



地域振興券

副町長

平成21年度に商工会に委託して実施しました、一定の割合でお買い得感を出したプレミアムつき商品券の「とよさとお買い物券」の形式となります。

何より所得が高い、低いということも関係なく、万遍なく実施することができます。今、行政が自ら知恵を出し、汗をかき、事業を実施することが求められています。答弁を。

「豊郷町史」の発行を

総合戦略の

実施事業の位置づけに

質問

先日、豊郷小学校のファイルが復元されました。この貴重な資料が見つかったことは、今後の研究の貴重な資料になると思います。現在、豊郷町の歴史を知る資料は「豊郷村史」しかない聞いております。数年前には「犬上郡誌」が他の所から発刊されましたが、当町の「豊郷町史」の発刊をすべきだと考えますが、町長、答弁を。

副町長

当町では昭和38年に「豊郷村史」として村史編集委員会のもとに発刊されて以来、今日に至るまで発

刊されていません。町史は私たちが住んでいる町の歩みと歴史資料として貴重なものだとして認識しています。町史の発刊については、特に旧日枝村に関係します事項は「愛知郡史」しかないように聞き及んでいます。このようないことから、参考になる資料は大変困難を来すことが予想されます。発刊につきましては、編集員の人選、資料収集等から長期間の日数や経費が必要と考えられます。発刊に向け平成27年度の地方創生に掲げます地方版総合戦略、その中の実施事業となるよう研究をしていきます。



西村 雄三 議員

平成27年度予算編成に当たり 当町の対応は

福祉医療、教育振興の 充実に取り組む

質問

平成27年度の新年度入りが間近に迫ってきました。世の中の動きも大変慌ただしくなり大きな変化の兆しが見えて来ました。大きな変化とは農協改革でありTPP参加も間近に迫っています。又医療、介護等福祉関係の見直しもあり日本の将来も大きく変化すると予感致します。本年度の予算編成に当たって何がポイントで何が目玉政策なのか具体的に説明を。

町長

福祉医療関係施策、教育振興、産業観光振興、生活関連施策の安全安心対策の継続と充実、改良住宅譲渡推進事業、公営住宅の社会資本総合推進事業の取組、平成27年度開始の中学校給食、社会保障税番号制度、子ども子育て新制度や人口減少問題に係ります「まち・ひと・しごと・総合戦略」に対応した施策に取り組む。特に人口減少問題に係る施策重要により福祉医療、教育振興の充実に取り組み。

地域活性化に財政配分の重点化をぜひ

本年度の補正予算で対応する

質問

政府では地方創生というキャッチフレーズのもと色々地方の自立性と独自性を求めて何とか地方の活性化を図りたいとい

政府では地方創生という

町長

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され平成27年度から平成31年度までの5か年の本町の地方版総合戦略及び地方人口ビジョンを策定、地域住民生活等緊急支援交付金、当年の補正予算で対応する。

う思いを出してきています。私も当案は大いに賛成です。大都市と地方の格差が広がっている今、少しでも格差を縮める事は大変重要だと思っていますし、又地方も特色を大いに出してPRするのも大変有意義だと思っています。地域振興では地産地消の更なる推奨、オリジナル商品の開発、又観光では当地の文化遺産のPRの拡充と大変多くあります。予算配分も重点配分して当町の活性化を推奨すべきと思いますが行政の対応は。

ズバリ！

町政を問う



今村 恵美子 議員

子どもや若者支援施策の充実を

現状では考えていません

質問

豊郷町は高校卒業までの医療費無料化を実施し喜ばれていますが、一方、貧困世帯も多く、貧困の連鎖を無くす取り組みも必要です。

そこで、日本共産党の



豊郷小 ランチルーム

町長

現在、考えていません。

平成27年度予算要望書から下記の事業に対する町の見解を問う。
子育て支援で、①保育料を第2子から無料にする ②小中学校の給食費を無料にする ③学童保育の専用施設を作る。
若者支援として、①結婚祝い金制度、成人祝い金制度を作る。

町長

財源は有限です。豊郷町の将来を見据えた中で、あらゆる角度からの検討が必要と考えています。

再質問

少子化対策や女性の就労子育て支援、若者の定住対策としての提案です。
特に、学童保育は、小学校のランチルーム間借り状態なので専用施設が必要で、町の財政調整基金などの財源を使って検討できないのか。

質問

国保滞納世帯は、不況や低賃金、低年金、失業、病気等で生活困窮が見られます。
しかし、平成23年度の県下の差押え滞納世帯比率を見ると、豊郷町は県平均の2倍ありました。
そこで、法に則る滞納処分と執行停止処分に取り組んでいただきたいと思います。

税務課長

平成25年度現年度滞納件数は、137世帯で滞納率は11・8%です。
そして、滞納処分の差押え件数は39件で、次に滞納処分執行停止件数は8件です。
今後、生活実態を踏まえ、慎重に取り組みしていきます。
次に、本町の国保税は県下の中で低い税率の設定となっております。
また、法定軽減世帯が半数以上占めているので、現在のところ、保険税の引き下げは考えていません。

国保税の滞納処分の適正化と税の引き下げを 保険税の引き下げは 考えていません

役場庁舎の改修と進め方の提案

最初から旧館をつぶすとは言っていない

質問

これまでの議論を踏まえ、役場庁舎の改修とその進め方を提案する。

①旧館の設計図を復元し耐久期間などを総合的に判断する。

②木造は撤去し、2階建ての新庁舎を建設する。

③高齢者・障害者などに配慮したバリアフリー相談スペースの設置など、関係者の意見を十分踏まえたものにする。

④町案の3階建ては不要。最低でも専門家を交えた検討会を設置し、その結果を公表する。

町長

今後、旧館を残すのか、残さな

いのかその方向性を正して行く事で判断が異なると思っている。

これまで行政として説明した経緯を踏まえ、議員として庁舎改修の内容について総意をまとめて欲しい。

再質問

旧館を本当に解体しなければならぬのか、この点について町民が納得できる資料が提出されていない。「先人の館」には旧館の設計者、請負業者の名前が展示されている。また、旧豊郷村史によれば工事費の72%が個人の寄付になっている。

寄付された方や、業者などに連絡を取ったのか。

町長

最初から旧館をつぶすと言った事は一切ない。

もう、ここまでくれば、

総務企画課長

実施設計の変更ですが、現在の実施設計（町案）で行くのか、行かないのかで変わる。

議員の皆さんに方向性をしっかり示してもらわなければ、皆さん方も説明責任がつかないのではないかと思います。

旧豊郷村史では、庁舎建設が議決されてから寄付があり庁舎あての寄付かどうか分からない。

再質問

最低でも専門家を交えた検討会を作り、その討論を公開し、結果も公表する事を提案したがどうか。

町長

町は議会に説明し実施設計をしたが、原点に戻して旧館を使うとなれば、議会での意志決定をして欲しい。それが議会の責務ではないか。

結論を出すべきだと私は思う。



鈴木 べんいち 議員



(旧) 豊郷村役場
(先人を偲ぶ館 提供)

ズバリ！

町政を問う

豊郷短歌会

豊郷短歌会の歴史は古く、昭和34年4月井伊文子先生を講師と仰いで創められましてから半世紀以上にもなります。その間には合同歌集を第8輯まで上梓され、個人でも何人かが歌集を編まれました。約46年という長い年月にわたりご指導いただきました井伊文子先生が平成16年に急逝され、平成17年より「沃野」選者の島野達也先生とのご縁をいただき師事しています。先生は滋賀県歌人協会の会長もされており私達も

属しています。

彦根文化フェスタやひこね文芸にも参加、冊子として残るのは嬉しいものです。

毎月10日を締切りとし提出、添削していただいています。現在会員は2名増え10名になりました。折々の自分の想いを詠みませんか、短歌に残しませんか！

森 典子



編集後記

春の訪れを感じさせる梅の香とホーホケキヨのこえも何時の間にか心躍るさくらの季節に移ろい、入学式の子どもの達笑顔をみると思わず心も和み自然と楽しくなります。いま、ニュースを見ると人類は経済ばかりを重視し人間本来の本質を忘れてしまっているように感じられます。

自然界も東日本大震災や御嶽山の噴火、竜巻、異常気象など日本だけでなく世界各地で大規模な気候変動などが起きているようです。

自然を蔑ろにし、自然もコントロールできると思いあがった私たちに警鐘を与えているのかもしれない。

今一度、自然と素直に謙虚に向かい合い接して共存を図っていくことが大事であると考えています。

今年も三分の一が過ぎました。今日から子どもの頃の無垢な心で自分の夢に向かって毎日を楽しんでいきます。

西澤 きよただ

広報常任委員会

委員長 西澤 博一
副委員長 鈴木 べんいち
委員 西澤 きよただ
北川 かずとし
前田 広幸
今村 恵美子

表千家流茶道教室

豊栄のさとの茶室で月1回のお稽古を積み15年近くになりました。那須先生の指導により穏やかに年月が過ぎていきます。

日常生活に於いて知っておきたいマナーやしきたり等、学校では教えてもらえない事もたくさんあります。畳の上の歩き方、襖の開け方閉め方、座布団の向きや座り方。茶道教室を通して知識も増えたと思っています。四季をお茶の道具やしつらいで身近に感じられます。障子越しに青畳に射し込む日射しに季節を感じ、釜の湯の沸く音を聴く事で、日頃の喧騒も一時忘れ心も

解れる気がします。茶道と聞かれると難しいと思われる方もおられますが、お稽古で繰り返し学ぶ事で身に付けていきます。現在女性6名と男性1名で教室をしています。就学前のお子様と一緒に来られているお母様もおられます。

人とのつながりの中で一番大切な相手をお願いする心や、おもてなしの心に改めて気付く会です。日々忙しくされている方にのご案内します。

上村 豊子

